

(別添資料1)

事業所名		つながりの杜				支援プログラム（参考様式）				作成日		R8	年	5	月	1	日
法人（事業所）理念		子どもがここに来ると笑顔になれる。保護者が「ここなら大丈夫」と思える・・・そんな場所を目指します。 専門的な支援を受けながら、子供たちが自分らしく成長できる場を作る。家族が孤立せず、地域とつながりながら子育てできるようにする。 乳幼児から高齢者まで「安心と笑顔」を広げていく。これからも地域とともに歩み、親子の安心の場であり続けます。															
支援方針		つながりの杜では、子供たち一人ひとりの個性や成長に寄り添いながら、安心して過ごせる場所づくりを大切にしています。 「できた!」という経験を積み重ねることで、子供たちが自分らしく成長していくことを願っています。 保護者の皆さまと一緒にお子さまの成長を見守り、支えていけるパートナーでありたいと考えています。															
営業時間		9	時	00	分	から	18	時	30	分	まで	送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	クッキング活動を取り入れ、調理体験や食事マナーの習得につなげる。着替えや身支度、片付け等の日常生活動作について、発達段階に応じた支援を行う。視覚支援等を活用しながら、繰り返し取り組むことで自立に向けた力の育成を図る。															
	運動・感覚	感覚統合の視点を取り入れた運動遊びや体幹トレーニングを実施し、身体の使い方やバランス感覚の向上を図る。 また、月1回理学療法士の助言を受け、個々の発達段階に応じたプログラム調整を行う。 継続的な取り組みを通して、安心して身体を動かせる力の育成につなげる。															
	認知・行動	遊びや活動を通して、ルール理解や状況判断力の向上を図る。 見通しを持ちやすい環境設定や視覚的支援を行い、安心して行動できるよう支援する。															
	言語 コミュニケーション	自己認知や他者との関わり方について、ソーシャルスキルトレーニングを通して学ぶ機会を提供する。 気持ちの伝え方や相手の気持ちの理解、適切なコミュニケーション方法の習得を図る。															
	人間関係 社会性	外出支援や季節行事、創作活動等の体験を通して、社会性や興味関心の拡大を図る。 集団でのルールやマナーを学び、他者との関わり方や協調性の育成につなげる。															
家族支援		家族の就労時間中の預かり支援を行う。アプリ・LINE・送迎時の申し送り等の手段で、支援中の様子をお伝えし、家族との情報共有に努める。支援中の本人の様子を撮影し、家族に送信する。本人との接し方に関する困りごとについて、家族に対し相談援助を行う。								移行支援		本人の授業中や休み時間の様子などについての情報共有、本人・家族への相談援助、本人の進路選択についての本人・家族への情報提供、学校との連携等を行う。進学に向け、事業所に通う利用者から、学校生活について話を聞く機会を設ける。					
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園・児童発達支援センター・学校との連携 相談支援事業所・保育所等訪問支援事業所との連携 自立支援協議会(児童部会)への参加								職員の質の向上		人権擁護基礎研修/対人援助研修/その他研修 社外：強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)・アクトおおさか主催研修・寝屋川市自立支援協議会主催研修 など					
主な行事等		昼食クッキング/おやつクッキング/買い物支援/外出支援(公園など)/創作活動/科学実験/映画鑑賞/ハロウィンパーティー/クリスマスパーティー/レクリエーション/親子イベント/お誕生日会/SSTイベント/製作イベント/おもちゃ作り															